

みずほCustomer Desk Report 2016/12/09号(As of 2016/12/08)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	113.81 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.74	1.0759	122.37	1.0066	1.2628	0.7485
SYD-NY High	114.38	1.0875	123.50	1.0178	1.2705	0.7509
SYD-NY Low	113.12	1.0597	120.94	1.0020	1.2548	0.7429
NY 5:00 PM	114.04	1.0617	120.96	1.0164	1.2586	0.7463
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.43/11.93		Δ25RR	0.830	Yen Call Over	
NY DOW	19,614.81	65.19	債券市場			
NASDAQ	5,417.36	23.59	日本2年債	-0.1790	1.1bp	
S&P	2,246.19	4.84	日本10年債	0.0490	1.7bp	
日経平均	18,765.47	268.78	米国2年債	1.1102	1.6bp	
TOPIX	1,512.69	22.07	米国5年債	1.8374	4.8bp	
シカゴ日経先物	18,880	215.00	米国10年債	2.4071	6.7bp	
ロンドンFT	6,931.55	29.32	独10年債	0.3820	3.5bp	
DAX	11,179.42	192.73	英10年債	1.3820	2.3bp	
ハンセン指数	22,861.84	60.92	豪10年債	2.7320	▲6.4bp	
上海総合	3,215.37	▲6.88	為替市況			
USDJPY 3M Vol	11.85	▲0.08%	USD/CNH	6.9124	0.0163	
USDJPY 6M Vol	12.10	▲0.14%	ドルインデックス	101.11	0.88	
EURJPY 3M Vol	11.41	▲0.03%	商品市況			
EURJPY 6M Vol	13.31	▲0.04%	CRB指数	191.412	0.56	
			NY金	1,172.40	▲5.10	
			WTI	50.960	1.19	
			Dubai Spot	50.22	▲0.77	

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月8日	8:50	日 経常収支/貿易収支	10月 ¥1,719.9B/¥587.6B	¥1,545.0B/¥603.0B
	8:50	日 GDP確報(前期比/前期比年率)	3Q 0.3%/1.3%	0.5%/2.3%
	8:50	日 GDPデフレーター確報(前年比)	3Q -0.2%	-0.1%
	8:50	日 対外・対内証券投資	-	-
	9:30	日 貿易収支	10月 -\$1,541M	-\$610M
	12:55	中 貿易収支	11月 \$44.61B	\$46.90B
	21:45	欧 ECB理事会・ECB主要政策金利	-	0.00%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	-	258K

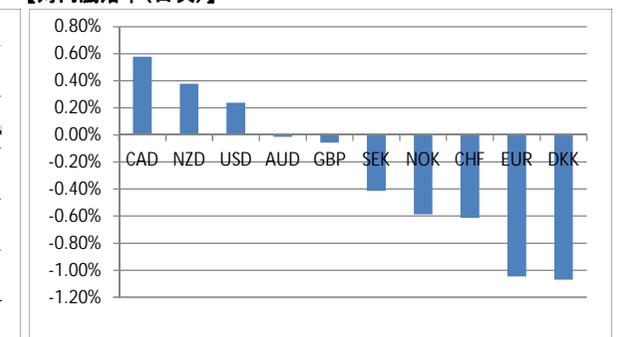
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月9日	10:30	中 CPI/PPPI(前年比)	11月 2.2%/2.3%	2.1%/1.2%
	16:00	独 経常収支/貿易収支	10月 €22.0B/€22.0B	€24.2B/€24.2B
	18:30	英 貿易収支	10月 -£4,300M	-£5,221M
12月10日	0:00	米 卸売在庫・確報(前月比)	10月 -0.4%	-0.4%
	0:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	12月 94.5	93.8

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	東京時間オープン前に発表された本邦10月経常収支は1兆7199億円の黒字と予想(1兆5450億円の黒字)を上回る黒字額となったほか、本邦第3四半期GDPは前期比年率+1.3%と予想(同+2.3%)を下回る結果となったものの、ドル円相場への影響は限定的。斯かる中、ドル円は113.74レベルで東京時間オープン。前日の米株上昇の流れを引き継いで日経平均株価が高寄りしたことにサポートされ、東京時間高値113.86をつける。但し、その後米10年債金利が2.34%台まで低下したまま推移すると、ドル円はじりじりと値を下げ113円台半ばで推移。午後に入ると一段と下げ幅を拡大し113.12の安値をつけた。その後は海外時間にECB理事会を控えて様子見ムードも漂う中、113円台前半から半ばのレンジで推移。結局113.49レベルで海外に渡った。(東京 15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は113.49レベルでオープン。米長期金利の低下を受けてドル売り円買いとなったアジア時間の流れを引き継ぎ、113.27まで値を下げた。しかし、その後ECBがマイナス金利も含め政策金利の据え置き、量的緩和策は資産購入規模を縮小する姿勢を示したことを背景に、欧州株が上昇する一方で米国債が売られ、米長期金利が上昇、ドル円は114.04レベルまで上昇してNYへ渡った。ユーロドルは方向感の掴みにくい展開。1.0769レベルでオープン。前半は、午後ECB理事会を控えて様子見ムードの中、小幅推移。その後、ECB理事会の主要政策金利が0.00%に据え置きたことや、現在月額800億ユーロとしている債券買入れの規模を来年4月から月額600億ユーロへ縮小することが伝わるとレンジスタンスと見られていた1.0800、1.0850を上抜けし高値の1.0875まで上昇。しかし、買入れは2017年末まで、或いは必要に応じてそれに降も継続するとしたことが伝わると反落。1.0752レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	NY時間のドル円は114.04レベルでオープン。朝方、ドラギECB理事長の会見で「預金レートより利回りの低い資産を購入する」「ユーロ圏の経済成長リスクは引き続き下向き」と予想以上にハ派であったことから、ユーロドルが一段と下落するドル買いの動きにドル円は114.38まで上昇。114.40付近では売り意欲も強く、ユーロ円の下落もあって113.78まで反落したものの、堅調な米株市場、WTI原油価格に下値をサポートされ、114円台を回復。その後は114円台前半を中心とした値動きとなり、114.04レベルでクロスした。一方ユーロドルは1.0752レベルでNYオープン。必要であれば緩和の規模を拡大とハ派な姿勢を示したドラギECB総裁の会見を受けてユーロ売りが強まり、1.0597まで下落。1.06台割れの水準では下げ渋ったが、その後米1.06前半で上値の重い推移が続き、1.0617レベルでクロスした。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.40-114.40	1.0560-1.0680	119.50-121.50

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場でのドル円は上昇した。注目されたECB理事会では資産買入れプログラムの買入れ額は月額800億ユーロから600億ユーロへ減額となったものの、資産買入れプログラムは延長が決定された。ECB理事会の決定を受けたユーロ売りドル買いの進行や、米長期金利の上昇を背景にドル円は113円台半ばから114円台前半まで急騰、結局114円ちょうど付近でクロースした。本日のドル円は様子見ムードを予想。ECB理事会というイベントを消化する中、本日は主だった経済指標の発表も予定しておらず、週末を前に様子見ムードが広がろう。材料難の中、ドル円は方向感に欠ける展開となるだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。